

新しい年がはじまりました。「1年の計は元日にあり」と言います。「今年はどうな自分になりたいのか」、「そのために、まず何をするのか」を考えることが、一年の土台になります。大切なのは、立派な計画を立てることではありません。「毎日10分机に向かう」、「授業を真剣に聞く」、「あいさつを欠かさない」など、すぐに実行できる小さな計画を立て、実行することが大切です。

今年は午年です。午(馬)は昔から人の生活を支えてきました。馬のすごいところは、速く走る力だけではなく、最後まで走り続ける持久力です。勉強や部活動、学校生活も同じです。最初だけ頑張るのではなく、毎日コツコツと続けることが、やがて大きな成果につながります。

晃英祭 体育の部 11月1日(土)

当初は9月の予定でしたが、雨天のため順延になり、当日はまたも雨天でグランドコンディションが悪く、やむを得ず体育館での開催になりました。当然のことながら屋外に比べて狭い会場ですが、そこは趣向を凝らし、屋内ならではのやりがいや楽しさを加えた演技が繰り広げられました。

実施種目・・・障害物競争 長縄跳び 二人三脚 段ボールリレー バasketボール入れ リレー 等



晃英館バザー 11月15日(土)

中学1年生から高校2年生までの各学年が企画・出店し、保護者や地域の方々をもてなす晃英館ならではの行事です。体験するコーナー、プレイを楽しむコーナー、ご家庭からお寄せいただいた物品を販売するコーナーなどがあります。「どのような出し物をすればお客様に楽しんでもいただけるだろう」、「どのようなおもてなしをすればいいだろう」などを考え、行事を通して、生徒は企画力、実践力、表現力、コミュニケーション能力を高めています。

中学1年―縁日 中学2年―宝探し、射的 中学3年―カフェ
高校1年―お化け屋敷 高校2年―マジックショー



校内マラソン大会 11月21日(金)

周南市野球場の周回コースを、中学の部男女3km、高校の部男女4kmを走りました。昨年度の自分を上回る記録をめざし、自らの限界にチャレンジしました。



順位	中学男子の部	中学女子の部	高校男子の部	高校女子の部
第1位	苅田 一徳 (中2)	属 似衣花 (中1)	岸本 翔空 (高1)	高橋 実来 (高2)
第2位	徳本 奏多 (中2)	山本 亜依 (中2)	原田 万澄 (高2)	大原 菜々 (高3)
第3位	西本 圭吾 (中2)	松浦 悠花 (中3)	吉永 椋真 (高2)	渡邊 心乃 (高1)

「なぜ勉強しなければいけないのだろう?」・・・もしかしたら多くの人が思っていることかもしれません。「子どもの時だけではなく、大人になっても学び続けなければいけないのは、なぜなのか?」

多くの人が学校で学ぶ期間は20年にも及びません。その後は、職業に就き、社会人として自立していきます。仕事に就いたら今度はその仕事に求められる知識や技能等のスキルを身に付け、それは常に更新していかなければなりません。人生100年といわれる今、職業人としての人生は、学校で学んだ期間よりもはるかに長い期間におよびます。

このように考えると、人生は学びの連続、学びがあるからこそ豊かな人生を実現できると言えます。

1 学びは人生の可能性を広げる

スマホやパソコンは、アップデートすることでバージョンアップしたり、セキュリティを高めたりすることができます。これと同じように、人は学ぶことで自分自身をバージョンアップさせ、知識や技能、思考力や判断力、表現力等を高めることができます。生徒にとっては進路選択の道を広げ、可能性豊かな将来へとつながっていきます。

2 自分から発揮・発信する

社会では、受け身的に仕事をこなすのではなく、自分から力を発揮しようとする人が求められています。身に付けたスキルを積極的に発揮、発信していくこと・・・アウトプットです。アウトプットするためには、発揮、発信していく量以上のものをインプットをしておかなければなりません。インプット＝学びです。

3 プロ意識をもつ

職業に就くということは、その道のプロとしてやっていくということです。プロというものの、他の人にもないスキルがあるからこそそのプロであり、プロであるために学び続けます。

4 最終学歴から最新学習歴へ

学歴は、その人が学んできた証として尊いものです。しかし、いつまでも最終学歴にこだわってはいられません。世の中はめまぐるしく変化し、求められるスキルも進化していきます。その人が今何を学び、何を身に付けているのか・・・最新学習歴が問われています。

このように考えてみると、人は何歳になっても学び続けることで豊かな人生を送ることができ、そのための学びに向かう自らのあり方、すなわち学ぶ姿勢はとても大事なものであることがわかります。



そりゃ、僕だって勉強や野球の練習は嫌いですよ。
誰だってそうじゃないですか。
つらいし、大抵はつまらないことの繰り返し。
でも、僕は子供のころから、目標をもって努力するのが好きなんです。
だってその努力が結果として出るのはうれしいじゃないですか。
～元プロ野球選手 イチローさんの言葉より～



1 月行事予定



8 日(木) 始業式

10 日(土) 百人一首大会

11 日(日) 一般入試(A日程)

12 日(月) 成人の日

13 日(火) 全国統一模試記述(高2)

14 日(水) 全国統一模試記述(高2) 生活アンケート

17 日(土)、18 日(日) 共通テスト

19 日(月)、20 日(火) 共通テスト同日体験(高1、高2)

21 日(水) 午前中授業

22 日(木) 桜ヶ丘高校入試、家庭学習日

23 日(金)～ 高3 家庭学習

24 日(土) 学力推移調査(中1、中2、中3)

25 日(日) 第3回英検一次

28 日(水) プロジェクト委員会

29 日(木) 全国統一模試(高1、高2)

30 日(金) 全国統一模試(高2)

31 日(土) 一般入試(B日程)

晃英館
ホームページ→

